

コード	50104
作成年度	24年度

基本事業評価表

基本事業名称	教育環境の整備
--------	---------

総合計画の位置付け	
政策名称	しまの誇り・文化の育成
施策名称	学校教育の充実

課コード	124	関係課名
主管課名	学校教育課	

基本事業の目的

豊かな人間性と創造する心を養い、21世紀を担う個性あふれるたくましい児童生徒を育てるため、ゆとりと潤いのある教育環境の整備拡充を図り、本町教育方針の「ゆめを持ち、心豊かに、たくましく生き抜く力を育成する教育」を積極的に推進する。

基本事業の成果

成果指標名称 1	耐震化診断率	成果指標名称 2	耐震化率
成果指標の積算根拠	耐震化診断棟数÷耐震化診断未実施棟数	成果指標の積算根拠	耐震化棟数÷全棟数
目標達成年度	平成22年度	目標達成年度	平成26年度
目標達成数値	41棟	目標達成数値	63棟

年		度		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
成果指標 1	目標 A	単位	棟	41	41	41		
	実績 B		棟	5(12)	2(14)	27(41)		
	達成率 B/A		%	29.3	34.1	100.0		
成果指標 2	目標 A	単位	棟	63	63	63	63	63
	実績 B		棟	0(32)	2(34)	4(38)	2(40)	
	達成率 B/A		%	50.8	54.0	60.3	63.5	

1次評価	現状	小学校14校、中学校6校における耐震性を満たした建物は63.5%（40棟）となっており、今後も引き続き児童生徒の安全を守り、安心して豊かな教育環境を目指して、早急な耐震化に努める必要がある。
	課題	経年劣化による施設、設備の老朽化が著しいため、大規模な改修及び設備の取替等が待たれているが、多額の財源を要することが課題となっている。また、過疎化や少子化が進む中で、子供たちが適正規模の活気ある環境の中で教育を受けられるよう、幼稚園、小学校の統廃合について検討を要する。
	改善	年次的に計画的な耐震化を図り、幼稚園・小学校の統廃合については、子どもたちの学習の場として望ましい環境を整備するという視点から、保護者や地域住民とともに積極的に検討を進める。
2次評価	次代を担う児童生徒の安全・安心な教育環境の整備を図るため、学校施設の耐震化は計画どおり実施すること。また、今後想定される児童生徒の減少による施設の統廃合は、地域との合意形成を十分に図りながら進めていくこと。	
3次評価 住民等の意見		
町の対応		

※3次評価は、住民等の意見があった場合にのみ、再度公表するものとする。

◆基本事業を構成する評価対象事業◆

番号	評価コード	評価対象事業名称	担当課	平成23年度 直接事業費	評価の方向性
1	501040402	教員住宅解体事業	学校教育課	977千円	(途中) このまま事業を継続
2	501040701	小学校消防設備改修事業	学校教育課	466千円	(途中) このまま事業を継続
3	501040702	小学校耐震化・大規模改造事業	学校教育課	322,749千円	(途中) このまま事業を継続
4	501040703	小学校運動場改修事業	学校教育課	-	(途中) このまま事業を継続
5	501040704	小学校受信機取替事業	学校教育課	2,269千円	(事後) 平成23年度で事業完了
6	501041001	中学校耐震化・大規模改造事業	学校教育課	2,642千円	(途中) このまま事業を継続
7	501041002	有川中学校校訓制作業務委託事業	学校教育課	570千円	(事後) 平成23年度で事業完了
8	501041003	若松中学校テレビ難視聴解消事業	学校教育課	1,082千円	(事後) 平成23年度で事業完了
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
基本事業を構成する評価対象事業の合計事業費				330,755千円	